

ショック集団 (1963)

SHOCK CORRIDOR

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W/C
時間 101分
初公開日 1965/09/28
公開情報 A A
リバイバル 1992/11 [ユーロスペース]

【解説】

精神病院内で起きた殺人事件を追って、患者を装い、潜入ルポをモノにしようとした記者。彼は真犯人を突き止め、ついでに病院の実態を暴き出して、ピューリッツァ賞をとる。しかし、そこで受けたショック療法がもとで、肝心の彼の気がふれてしまう……というミイラ取りがミイラになるお話。孤高の人フラワーの全体主義に対する恐怖が、作品を色濃く縁取っている。狂気の病院運営もさることながら、G・エヴァンスをはじめとする患者さんの症状が、お芝居と思えぬほどリアルで怖い。視覚的に精神異常を表現することにも、まずまずの成功をおさめている。

【クレジット】

監督	サミュエル・フラワー	Samuel Fuller	
製作	サミュエル・フラワー	Samuel Fuller	
脚本	サミュエル・フラワー	Samuel Fuller	
撮影	スタンリー・コルテス	Stanley Cortez	
編集	ジェローム・トムス	Jerome Thoms	
音楽	ポール・ダンラップ	Paul Dunlap	
出演	ピーター・ブレック	Peter Breck	ジョニー・バレット
	コンスタンス・タワーズ	Constance Towers	キャシー
	ジーン・エヴァンス	Gene Evans	ボーデン
	ハリー・ローデス	Hari Rhodes	トレント
	ジェームズ・ベスト	James Best	スチュアート
	ポール・デュボフ	Paul Dubov	Dr. J・L・メンキン